



東京理科大学

維持会レター

第34号

vol.34 2021.7



学校法人 東京理科大学 理事長

## 浜本 隆之

維持会会員の皆様におかれましては、日頃より本学の維持発展に多大なるご協力を賜り、誠にありがたく、心から御礼申し上げます。

この4月に役員の変更が行われ、新理事会が発足いたしました。これを機に、理事会では本学の課題とこれに対応するための施策を整理し、今後目指す大学像として、「世界の理科大」、そして「愛校心、誇りを抱ける大学」の二つを掲げました。この大学像を実現すべく、皆様と協働して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆様にもご案内のとおり、今年は本学が創設140年を迎える節目の年となります。本学では140周年事業として、大学の更なる飛躍に向け、様々な施策を進めております。

本学の今年度の授業は、対面とオンラインを組み合わせた「ハイフレックス型」を中心に、授業形態に応じ多様な方式で運営しています。昨年急速に導入したオンライン授業は、当初は感染防止の観点から取り入れたものでしたが、対面授業と比べたときに優れた点があることも明らかになっています。そのため、コロナ収束後も一部の科目ではオンラインを併用することで、コロナ禍以前よりも高い教育効果を生み出すことができるよう、ソフト・ハードの両面からさらなる整備を進めております。

施設の整備も進めています。野田キャンパスでは、一昨年に竣工した新7号館に続き、昨年は新実験棟が竣工しました。神楽坂キャンパスでは、近代科学資料館を全面的にリニューアルし、本学の歴史を紹介する展示も充実させました。今年は、葛飾キャンパスでも2022年度の工業化学科の移転、そして2025年の薬学部移転に向け、新棟の工事を着工いたします。

今後も、維持会の皆様からのご支援を有効に活用させていただくべく、理事会、教職員一丸となって大学改革に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



東京理科大学 維持会 会長

## 酒井 陽太

維持会会員の皆様におかれましては、日頃より維持会の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年10月に前任の森野様が辞任されたことに伴い、私がお後任として維持会会長を務めさせていただいております。森野様には多額のご寄付をいただくとともに、長きにわたり維持会会長としての重責を担われたことについて感謝申し上げます。微力ではございますが、私も東京理科大学のために維持会を通して貢献していきたいと考えております。

さて、昨年12月28日より常任維持会は新しい期となりました。新役員の名簿を次頁に掲載いたしましたので、ご参照ください。5月19日に、新役員による初めての常任維持会をオンラインで開催し、新規会員の承認および追加寄付者の入金実績の登録について審議確認いたしました。新型コロナウイルス感染症のため対面での議論ができない状況ですが、今後は、維持会の役割について役員や維持会員の皆様と話し合いを持ちながら、東京理科大学に貢献するための施策を考えていきたいと思っています。

昨年6月1日より、家計急変学生に対する緊急支援を目的とした「コロナ支援金」の募集を開始しておりますが、維持会会員、教職員、こうよう会の皆様などから多大なるご寄付を賜りました。この場をお借りしまして、重ねて御礼申し上げます。

維持会としましては、今後も意欲ある学生が経済的な理由により学業を断念することのないよう、奨学金支援に力を入れていきたいと考えております。厳しい社会情勢のもと恐縮ではございますが、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

## 第 84 回 常任維持会報告

東京理科大学維持会は、学校法人東京理科大学の維持発展に寄与することを目的とした組織です。

維持会は、東京理科大学維持会会則にもとづき、常任維持会を設置し運営しております。常任維持会の構成員は、栄誉会員及び特別会員のうちから 15 名以内を、理事長が理事会の議を経て委嘱することになっており、2021 年 3 月現在 10 名の方が常任維持会員として委嘱されております。常任維持会は、年 2 回開催され、法人の募金計画及び募金活動に関する事、寄付者に関する事、寄付者に対する顕彰に関する事などを審議しております。

2021 年 5 月 19 日にオンライン (Zoom) にて開催された第 84 回常任維持会について、主な点を報告いたします。



### 1. 維持会会員承認について

2020 年 11 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の間に寄付された新規会員 37 名について承認した。また、追加寄付 251 件について確認があった。

### 2. 寄付金の使途について

2021 年 3 月 31 日現在の寄付金受入状況について報告があった。また、2020 年度の寄付金の使途について、2020 年 6 月から募集を開始したコロナ支援金を家計急変学生への支援に活用していること、コロナ支援金以外の寄付金を野田キャンパス実験棟新築工事費及び葛飾キャンパス新校舎建築工事費に活用している旨併せて説明があった。

### 3. 2021 年度寄付金募集計画の一部変更について

新型コロナウイルス感染症の流行等の諸事情を鑑み、5 月の全在生学父母への募集を中止とすること、また、家計急変学生支援 (コロナ支援) の募集期間を 2021 年 12 月 31 日まで延長することとなった。

#### 【常任維持会】

会 長	酒井 陽太				
副会長	岡本 公爾	加藤 和詳			
会 員	秋山 仁	岡村 総一郎	坂本 功	望月 圭一郎	
	本山 和夫	山田 義幸	吉本 成香		

(任期：2020 年 12 月 28 日から 2024 年 12 月 27 日まで)

## 【維持拡充資金(第二期) 寄付額】

(2020年10月1日～2021年3月31日)

個人	57,741,000円
団体	404,000円
	<small>(880,000円は個人の累計に算入します。)</small>
こうよう会	65,883,066円
法人	8,338,325円
合計	132,366,391円

## 【維持拡充資金(第二期) 寄付総額】

(2020年4月1日～2021年3月31日)

個人	99,910,253円
団体	904,000円
こうよう会	68,618,066円
法人	15,338,325円
合計	184,770,644円

## 都道府県別維持会会員数一覧

2021年3月31日現在

会員種別 会員格付	栄誉会員							特別会員		終身会員		普通会員						
	SA	AA	A	B	C	D	E	F	G	H	I							
北海道										1	1	4	1	12				
青森												6		2				
岩手								1			1	1		9				
秋田										1				3				
山形												1	1	3				
宮城									1	2	1	2	1	3				
福島														6				
茨城								1	3	1	5	1	19	7	43			
栃木									2		2	2	3	11				
群馬										1	1	1	1	19				
埼玉				1			3	3	6	6	23	3	45	12	95			
千葉				1		1		3	1	11	2	33	8	59	24	121		
東京	1		1			1	2	6	4	15	4	24	11	64	23	135	72	302
神奈川					1		4	1	1	8	3	17	9	55	25	150		
長野									1	1	4	9	1	18				
山梨										1	2			5				
静岡										2	3	4	3	16				
愛知	1						1	2	1	3	4	2	19					
岐阜											2	1	4					
福井							1	1		1	1		2					
石川									1		2		4					
富山										1	2	1	5					
新潟											1	2	2	19				
三重											2	1	12					
滋賀										2			2					
大阪									1	2	2	2	11					
京都									1	1		3	4					
奈良											2	1	3					
和歌山						1					1		3					
兵庫							1			1	2	2	3	10				
鳥取													2					
島根													1					
岡山												4	3	9				
広島										2	7	1	18					
山口											12		29					
香川											5	1	1					
徳島										1	1		4					
高知																		
愛媛								1				1	1	1				
福岡									1	1			8					
佐賀													1					
長崎											1		1					
熊本												1	2					
大分											1		5					
宮崎										1	1		1					
鹿児島										2	1		4					
沖縄											2		3					
国外																		
計	0	0	1	2	1	3	15	22	61	172	406		1,006					

赤字は物故者数

## 「家計急変学生」への継続支援のお願い

学校法人東京理科大学理事長  
東京理科大学学長  
東京理科大学維持会会長  
東京理科大学理窓会会長

新型コロナウイルス感染症の猛威は、未だ終息の見込みがたたない状況ですが、このような状況下においても、社会を支えるべくご尽力頂いている医療関係者をはじめとする皆様に心より感謝申し上げます。

本学では、学生の安全と健康に最大限配慮しながら、5月1日よりオンラインによる講義を開始し、後期においてはオンライン授業の改良に加え、一部で対面による授業を再開する等、より良い教育を提供できるよう努力を続けております。今後も感染の状況に留意し、感染拡大を防止しつつ、教育と研究の継続に努めて参る所存でございます。

また、経済的に学業の継続が困難な学生に対する支援策として、保護者等の家計急変や学生本人のアルバイト収入が激減した学部学生、大学院学生を対象とした授業料の減免や、10万円の支援金の給付制度を新設し、その費用の一部に充当することを目的に「維持拡充資金（第二期）コロナ支援金」募集を2020年6月1日より開始させていただきました。

同募金には、維持会の皆様を中心に、12月末までに8,800万円を超えるご寄付をいただき、教職員一同、深く感謝し心より御礼申し上げます。

しかし、新型コロナウイルスの感染状況は緊急事態宣言が再発出されるなど、予断を許さない状況です。よって今後も将来を担う意欲ある学生が経済的な理由により修学を断念することのないよう、きめ細やかな支援をしていく必要があると考え、この度、家計急変学生への支援を引き続き継続することとしました。

つきましては、皆様方におかれては、厳しい社会情勢のもと恐縮ではございますが、家計急変学生へのご支援を引き続き賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※個人寄付の場合、寄付金控除を受けることができますので、お送りする領収書を用いて確定申告をお願いいたします。

※お手持ちの寄付申込書をご利用の場合は、通信欄に「コロナ支援金」と明記ください。

